年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（１学年用） 教科　　科目 保健

教　科：　保健体育　　科　目：　保健　　1　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　　8 組

使用教科書：（ 現代高等保健体育：大修館書店　　）

教科　#REF!　　の目標：

【 知　識　・　技　能 】　個人及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力・判断力・表現力等】健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【主体的に取り組む態度等】　生涯を通じて自他の健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を育てる。

科目　保健　　の目標：

【知識・技能】	【思考力・判断力・表現力等】	【主体的に取り組む態度等】
現代社会と健康、安全な社会生活、生涯を通じる健康、健康を支える環境づくりとその活用について、個人だけでなく社会生活について総合的に理解できるようにするとともに、それらの内容に関わる技能を身に付けるようにすることを目指す。	中学校での個人生活における健康・安全に関する内容について科学的に思考し、判断し、それらを筋道を立てて他者に表現できるようにするという考え方を生かすことを目指す。	自他の健康やそれを支える環境づくりに関心をもち、現在だけでなく生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力を育てることによって、生徒が現在および将来の生活を健康で活力に満ちた明るく豊かなものにすることを目指す。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・さまざまな健康の考え方について例をあげて説明できる。 ・健康を成り立たせている要因について例をあげて説明できる。 ・我が国の健康水準の変化とその背景について説明できる。 ・我が国の現在の健康問題について例をあげて説明できる。 ・生活習慣病の種類と要因について説明できる ・生活習慣病の一次予防、二次予防について例をあげて説明できる。 ・がんの主な治療法や緩和ケアについて説明できる。 ・がん検診の普及や情報サービスの整備などの社会的な対策について説明できる。 ・目的に応じた健康的な運動の仕方について例を挙げながら説明できる。 ・健康的な食事の仕方について説明できる。 ・健康と睡眠の関係及び健康によい睡眠のとり方について説明できる。	・健康の考え方と成り立ち ・私たちの健康のすがた ・生活習慣病の予防と回復 ・がんの原因と予防 ・がんの治療と回復 ・運動と健康 ・食事と健康 ・休養睡眠と健康	【知識・技能】40点 ・期末考査（３５点） ・小テスト（５点） 【思考力・判断力・表現力等】30点 ・期末考査（２５点） ・毎単元の考察（５点） 【主体的に取り組む態度等】30点 ・出席＋授業準備（１０点） ・ノート（２０点）	○	○	○	13
2学期	・食事と健康の関係について説明できる。 ・健康的な食事のとりかたについて説明できる ・健康と休養の関係及び適切な休養のとりかたについて説明できる ・喫煙者やその周囲の人に起こる害について説明できる ・喫煙対策について、個人と社会に分けて例をあげて説明できる ・飲酒による健康への短期影響と長期影響を説明できる ・飲酒による健康問題に対する個人や社会環境への対策について例をあげて説明できる ・薬物乱用が心身の健康や社会に及ぼす影響について説明できる ・薬物乱用防止のための個人や社会環境への対策例をあげることができる ・感染症とは何かについて潜伏期間や感染力などを説明できる ・新興感染症と再興感染症が流行する要因をそれぞれ説明できる ・感染症の予防対策について説明できる ・性感染症・エイズがほかの感染症と異なる点について説明できる ・性感染症、エイズの予防と対策について説明できる	・食生活の重要性と意義 ・運動の意義、運動習慣の形成 ・休養と睡眠の意義、よい休養睡眠のとり方 ・喫煙の健康影響、要因と依存性、喫煙への対策 ・飲酒の県境影響、要因と社会問題、飲酒の対策 ・薬物乱用の健康影響、要因と社会問題、防止と対策 ・感染症 ・性感染症・エイズ	【知識・技能】40点 ・期末考査（３５点） ・小テスト（５点） 【思考力・判断力・表現力等】30点 ・期末考査（２５点） ・毎単元の考察（５点） 【主体的に取り組む態度等】30点 ・出席＋授業準備（１０点） ・ノート（２０点）	○	○	○	14
	・思春期における男女の体の違いを説明できる ・思春期の心の発達について例をあげて説明できる ・性意識の男女差について説明できる ・妊娠過程の健康課題について説明できる ・家族計画と避妊について説明できる ・心身の発達と健康生活について説明できる ・結婚生活を健康に送るために必要な考え方や行動を説明できる ・加齢に伴う心身の変化を説明できる ・高齢社会に必要な社会のとりくみについて説明できる ・我が国の保健制度や医療制度の仕組みを説明することができる ・日本や世界で活動する保健活動を説明できる	・思春期と健康 ・結婚生活と健康 ・妊娠・出産と健康 ・家族計画と人工妊娠中絶 ・加齢と健康 ・保健制度 ・医療制度 ・様々な保健活動	【知識・技能】40点 ・期末考査（３５点） ・小テスト（５点） 【思考力・判断力・表現力等】30点 ・期末考査（２５点） ・毎単元の考察（５点） 【主体的に取り組む態度等】30点 ・出席＋授業準備（１０点） ・ノート（２０点）	○	○	○	8
							合計 35